

公表： 令和6年3月25日

事業所名 多機能型事業所 LaLa

職員数 13 回収数 13 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点や改善すべき点等	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・2部屋あり広い ・活動スペースが狭い事がある ・主部屋に人工呼吸器使用児が3名になると適切ではない 	<ul style="list-style-type: none"> ・片付けができていないこともあるので、常に片付けながら活動していくよう意識をする ・部屋の使い方を工夫していくようにする
	②	職員の配置数は適切であるか	5	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用日によって少ないと感じることがある ・マンツーマン以上の人数を確保している ・マンツーマン対応なのに気づくと出来ていない事がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・人数の調整を行い、余裕のある職員配置を行うように努めていきたい ・周りを見ながら支援できるよう知らせていきたい
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・構造化はされていないが、壁面を使い工夫している。段差や階段等は無く適切に配慮されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・壁に掲示するのみではなく、天井から吊るす等の工夫をしている
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・窓がなく換気が不十分 ・日々こまめに掃除や環境整備をしている ・季節に合わせた壁画や吊るしを行い工夫している ・職員が中靴のままトイレに行ったり、外に出ている 	<ul style="list-style-type: none"> ・意識して換気を行うようにしていく ・毎日の掃除や消毒を徹底している ・清潔に出来るよう検討していく
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・全員参加は難しいので申し送りノートを活用している ・朝礼、終礼を行っている ・月1で各資格に分けた話し合い、その後全体会を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・なるべくたくさんの意見が出るよう話あう機会を沢山設けていきたい
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者	11	2		<ul style="list-style-type: none"> ・把握できていないスタッフも多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方からの意見を大切に、全職員が把握できるよう努めていきたい

	等の意向等を把握し、業務改善につなげているか					
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	2		・把握できていないスタッフもいる	・ホームページにて公開している事を周知し、職員の意識を統一していくようにする
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	5	・外部評価は行っていない ・必要な監事を設置していない	今後の業務改善につなげていけるよう検討したい
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	3	2	・オンライン研修、事業所研修を行っている ・職員全員が研修の希望を出し、年間計画を作ればよい ・研修の情報が無い	自主的に研修の参加ができるよう促す。又、情報を提供しながら可能な限りの参加を促す
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11	2		・アセスメントや課題・保護者の希望を伺い、支援計画を作成している ・しているのかわからない	・計画作成にあたっての手順を職員に周知していく
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	3	2	・必要に応じてアセスメントツールを活用している ・活用しているのかわからない	・必要に応じてアセスメントツールを活用している事を周知していく
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11	2		・ガイドラインが分からない	・日々のモニタリングを通し、保護者の方からの意見や要望を伺い、ガイドラインに基づいて計画作成に努めているが、ガイドラインの周知不足がある為、職員にしっかり知らせていく
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	2	2	・計画に添えていないことがある ・個々の様子をしっかりとできておらず理解が難しい	・適宜、話し合う場を設け、ケース会議を毎月行いながら、情報共有していく
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	3	2	・状況・時間・体調に応じて工夫して行うようにしている	・こどもの状況把握や課題分析が出来るよう適宜ケア会議を実施するようにする
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	2	1	・週ごとに活動を決め、日々の関わりの中での気づきを共有するようにしている	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	11	1	1	・個別活動と集団活動を組み合わせた計画を作成している	・個々の現状に合わせた個別、集団を組み合わせた支援計画書を作成している

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	2	2		・朝集まって話し合いを行い、その時間に居ない人は来た時にノートを確認、話し合ったことを確認してから始めるようにしている
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	2	2	・医療的な伝達などはしているが、支援の振り返りができていない	・夕方振り返りを行い、支援で成功した点や工夫が必要な点等の意見も出し合い、次の日の朝に再度確認するように努めていく
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11		2	・記録ファイルに計画書を添えたらよい ・記録はしているが、記録からの検証・改善ができていない	・記録の仕方を含めて良い方法を検討していきたい
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	3	1	・定期的、又日々モニタリングを行い判断している	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	2		・児童発達支援管理責任者が参加している	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	3	1	・必要に応じて対応している	・定期的に見学に来ている
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	10	3		・連携をどことどのように取ったらよいかわからない ・必要に応じ、関係機関と連携した支援を行っている	・他の幼稚園・保育園に通っている保護者の方からの要望があれば、必要な関係機関と密に連携を取りながら支援していくことを心がけている
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	10	3		・連絡体制は整えている ・整っているのかはきちんと把握していない ・指示書での連携はあるが、直接の連携が無い為、指示内容が不明な時がある	・職員周知に努める ・連携体制を再確認する
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	3		・適宜、情報の共有を行い支援につなげるように対応している ・わからない	・ケース会議等を行い情報共有している、必要に応じ、直接訪問し支援の様子も見学している
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	3		・適宜、情報の共有を行い支援につなげるように対応している ・わからない	・ケース会議等を行い情報共有している、必要に応じ、直接訪問し支援の様子も見学している ・就学に向け、就学先の先生が来られる時には、支援内容等の情報共有を行っている

	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	4	2	・センターとの連携は取れていない ・わからない	・今後、研修なども検討していく予定です
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	4	5		・スヌーズレン体験やミニコンサートを行っています
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	5	2	・参加しています	
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	4		・送迎時、ケアコラボ等を活用し、しっかり情報共有している	
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	7	4	・きちんとしたペアトレの支援はできていない	・適宜、または定期的に、利用児との対応の仕方を伺い、話し合っています ・保護者の集まりの場は作っているが、ペアトレまでは行えていない
保護者への説明責任等	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	2	1	・契約時、必要時にきちんと説明を行っている	
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	3		・定期的な懇談、適宜事業所内相談を行い、計画書の説明・LaLaやお家での様子をお話しし、希望を伺い、同意を得ている	
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	3	1	・必要に応じてお話を聞き、対応している	・定期的に懇談を行っており、できるだけ話やすい環境作りを心掛けている
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	2	1	・LaLa テリア、映画観賞会等を定期的に開催している	
	㉙	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	2		・いつでも適切に対応できるようにしている ・窓口を設置し、迅速に責任者が対応している ・誰がどのようにして対応しているのかわからないがしていると思う	・必要、要望に応じ、懇談以外にもお話を伺う時間がいつでもとれるよう努めている
	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2		・月1回 LaLa 通信を発行している、又情報発信も適宜している	

	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	11	2		<ul style="list-style-type: none"> ・細心の注意を払っている ・労働契約書に外部漏洩禁止の条項を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> ・鍵付きのキャビネットに保管し、スタッフも個人情報の意識を持つよう周知している
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12			<ul style="list-style-type: none"> ・配慮している ・十分ではないが配慮しようとしている ・自分ではできていないように思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・至らない点も沢山ある。子供の意見や意思をしっかり傾聴し、保護者の方の意見や要望にも答えられるよう常にご意見を聞ける体制を心がけている
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	11	2		<ul style="list-style-type: none"> ・スヌーズレンやミニコンサート、映画観賞会等を開催している 	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	10	3		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練を行っている ・マニュアルの周知ができていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのマニュアルを職員、保護者に周知するよう努める
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練を実施している ・訓練しているが、定期的にしていくのかどうかはわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の体調、季節等様子を見ながら定期的を実施し、訓練が難しい月には、シミュレーションを職員で行い、意識を持つようにしている
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	10	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんとした把握はできていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんとした把握ができるよう体調等に変わりがあった時には、その都度保護者の方から教えて頂くようお願いしている
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	11	2		<ul style="list-style-type: none"> ・現段階で、対応をしなくてはならない児はいない 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要あれば、保護者の方から情報を頂き、医師の指示書に基づいて対応できるようにしている
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11		2	<ul style="list-style-type: none"> ・事例集は作成していないと思う ・きちんとした把握はできていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットがあった時は、話し合いを行い、内容を共有し、同じことが起こらない様に努めている ・ヒヤリハットをまとめてファイリングしており、常に職員が閲覧できるようにしている
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	2		<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン研修、月1回虐待防止委員会を開催している 	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	1	3		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時、適宜に保護者に説明を行い、計画作成している、拘束時間に記載は必ず行っている 	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。